

評価項目シート

大阪市中心卸売市場東部市場　じん芥等清掃等業務委託（長期継続契約）
にかかる総合評価一般競争入札

様式・添付資料の作成及び提出に当たっての注意事項

この「評価項目シート」をよく読んで、

1. 様式は番号順に編綴して提出すること。
2. 各様式間に見出しや分界紙は一切使用しないこと。
3. 様式に添付資料がある場合は、それぞれの様式のすぐ後ろに編綴すること。
4. 「作業実施計画書」などの提出を求めている添付資料についても同様とする。
5. ホッチキス留めはしないこと。
6. 添付資料については、
 - ①必ずA4版とすること。
 - ②膨大とならないように要約すること。
 - ③必要に応じて表紙を添付することは妨げない。

総合評価一般競争入札における評価項目、評価点の配分について

※評価の詳細については、後掲の各評価項目詳細シートをご確認ください。

評価項目		評価点		評価内容	加点方法	徴収書類	詳細シート
分類	細分類	総点	個別点	項目			
1 価格評価	1－1 価格評価	40	40	1－1－1 入札金額が低入札価格調査基準価格を下回っている場合は、低入札価格調査を実施し適正な履行の確保が可能か否かを判断する。	予定超過⇒評価対象外 予定価格以下、基準価格以上⇒ 40点×（低入札価格調査基準価格／入札価格） 基準価格未満⇒40点	入札書（様式9）	別紙1
2 技術的評価	2－1 研修体制	40	10	2－1－1 技術力向上のための研修制度等の設置	①実施状況及び研修内容を総合的に評価（5点） ※受講修了証が発行されない場合は受講者名簿でも可 ②実施予定状況及び研修内容を総合的に評価（5点）	研修実施報告書（様式1）、受講修了証及び研修資料 研修実施計画書（様式2）及び研修予定資料	別紙2
	2－2 品質保証		20	2－2－1 履行体制	内容の具体性、実現性などを総体的に勘案して評価 1．作業員の時間的な配置及び業務履行計画（10点） 2．日々の作業完了時の履行確認体制及び会社の支援体制（5点） 3．緊急時の対応要領の整備（5点）	作業実施計画書（様式指定なし）	別紙3
	2－3 履行実績		10	2－3－1 過去の履行実績	令和2年度以降、建物（敷地面積100,000㎡以上、総延床面積50,000㎡以上の建築物）の清掃業務を契約期間1年以上、かつ、敷地・建築物の双方が清掃対象となっており、主な業務としてじん芥の回収・路面散水清掃・側溝清掃・防疫薬剤散布等の仕様書記載の業務について元請履行実績 中央卸売市場⇒（10点）地方卸売市場⇒（6点） 工場・遊園地等その他⇒（3点） 上記に関わらず、過去5年以内に、類似の清掃等業務において業務不履行等による契約解除、又は、業務履行に関して文書による業務改善指示等をされたことがある⇒（0点）	契約書及び仕様書 誓約書（様式3）	別紙4
3 公共性評価	3－1 環境への配慮	20	10	3－1－1 環境への取組	環境ISO14001登録者⇒（10点） 環境ISO14001審査申込中（5点） 未申請（0点）	環境ISO14001登録書もしくは環境ISO14001を申請中である旨の証明書	別紙5
			10	3－1－2 低公害車の導入	当該業務において使用予定のターレット及びフォークリフトの電動化率100%⇒（10点）80%以上⇒（6点）60%以上⇒（3点）	低公害車の導入状況報告書（様式4）	別紙6

【注意】なお、各評価項目（細分類）において0点が一つでもある場合は落札者にはなれない。

評価項目詳細シート

(別紙 1)

評価項目		分類	1 価格評価	細分類	1－1価格評価
評価点		総点	40	個別点	40
評価内容	項 目	1－1－1 ①入札金額が低入札価格調査基準価格以上の場合は、低入札価格調査を行わない。 ②総合評価点が最も高い者の入札金額が低入札価格調査基準価格を下回っている場合は、低入札価格調査を実施し、その入札金額により契約の内容に適合した履行がなされると認められたときは、その者が正式な落札者となる。→低入札価格調査の結果、落札候補者が行った入札金額により契約の内容に適合した履行がなされると認められないときは、総合評価点の次位者が落札候補者となる。			
	詳 細	—			
提出書類	入札書（様式 9）				
加点方法	下記記載の価格評価点算出方法の例示を参照①低入札価格調査基準価格以下の金額で入札を行った者の価格評価点を一律最高点（40 点）とする。→低入札価格調査基準価格以下の金額で入札を行った者の価格評価点差は生じない。②予定価格及び低入札価格調査基準価格は公表しない。予定価格以内に低入札価格調査基準価格を超える金額で入札を行った者の価格評価点は、低入札価格調査基準価格を当該入札金額で除し補正率を算出し、価格評価点の最高点（40 点）に補正率を掛け算出する。 予定超過・・・・・・・・・・・・・・・・・・評価対象外 予定価格以下、基準価格以上・・・・40 点×（低入札価格調査基準価格／入札価格） ただし、小数点以下切り捨て 基準価格未満・・・・・・・・・・・・・・・・40 点				
評価時確認方法	入札金額を確認。低入札価格調査を併用。				
《価格評価点算出方法の例示》 ※入札金額(仮定)については、①を最高入札額とし、以降番号順で⑤を最低入札額とします。②は予定価格と同額、④は低入札価格調査基準価格と同額とします。					
入札参加者	入札金額（仮定）			価格評価点	説明
A	①《高い》			—	予定価格超過
B	②（予定価格と同額）			④÷②×40 点	小数点以下切り捨て
C	③（予定価格以下かつ低入札価格調査基準以上）			④÷③×40 点	小数点以下切り捨て
D	④（低入札価格調査基準と同額）			40 点	
E	⑤《低い》			40 点	
(参考) 評価点の合計が最も高い者が同点数で 2 者以上存在する場合には、くじにより落札候補者を決定することとする。					

評価項目詳細シート

(別紙2)

評価項目		分類	2 技術的評価	細分類	2－1研修体制
評価点		総点	40	個別点	10
評価内容	項 目	2－1－1 技術力向上のための研修制度等の設置			
	詳 細	①当該業務に関連する過去1年間（令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）の研修実施の有無及び研修内容を総合的に評価する。 ②本業務委託を受託した際の履行期間中における研修計画の有無及び研修内容を総合的に評価する。			
提出書類		① 研修実施報告書（様式1）、受講修了証及び研修資料 ② 研修実施計画書（様式2）及び研修予定資料			
加点方法		①・・・5点 当該業務に関連する過去1年間（令和6年4月1日から令和7年3月31日までに実施した研修。）の研修実施報告書（様式1）に基づく（ただし、人権研修は除く。）実施状況及び研修内容を総合的に評価して加点→企業独自の研修、教育研修機関への研修派遣は問わないが、現場の作業従事者に対して行った研修を対象とする。 ②・・・5点 研修実施計画書（様式2）に基づく（ただし、人権研修は除く。）本業務受託後の実施予定及び研修内容を総合的に評価して加点する。なお、企業独自の研修、教育研修機関への研修派遣は問わないが、現場の作業従事者に対して行う研修を対象とする。			
評価時確認方法		①研修実施報告書（様式1）及び当該研修の受講修了証と研修資料により確認→受講修了証（修了証等が発行されていない場合は受講者名簿で可）及び研修資料（市販の冊子等を使用された場合は表紙と目次及び著者名・発行者名・発行日の記載項を提出。）を別途添付してください。（添付がない場合は評価の対象としません。） ②研修実施計画書（様式2）及び研修予定資料により確認する。予定している研修資料（市販の冊子等を使用予定の場合は表紙と目次及び著者名・発行者名・発行日の記載項を提出。）を添付してください。			
契約期間中確認方法		履行期間中に実施報告書を提出。			
注意事項		・研修対象は、現場の作業従事者とする。 ・人権研修は評価の対象としない。→契約上、必須のものであるため。 ・添付する研修資料について、全部を添付すると膨大となる場合は、当該資料等の要点を簡潔にまとめて添付すること。 ・研修予定資料が研修資料と同一の場合は、様式2に表示し、重複して添付しないこと。※個人情報（被雇用者の氏名等）を含む書類を提出することについて、本人に必ず同意を得ておくこと。			
その他					

評価項目詳細シート

(別紙 3)

評価項目		分類	2 技術的評価	細分類	2-2品質保証
評価点		総点	40	個別点	20
評価内容	項 目	2-2-1 履行体制			
	詳 細	適正な履行を確保するための仕様に対応した作業実施計画書を確認することにより、作業員の配置状況等を評価する。			
提出書類	作業実施計画書（様式指定なし）（ただし、業務仕様書に基づき、業務を履行する場合。）				
加点方法	作業実施計画書（様式指定なし）の提案内容の具体性、実現性等を総体的に勘案して評価する。 ●業務仕様書に基づき、業務を履行する場合の作業実施計画書进行评估する。 1. 作業員の時間的な配置及び業務履行計画・・・・・・10点・各箇所の清掃業務等が円滑に遂行できる計画的な人員配置であり、業務の履行方法に具体性、実現性等があるかを評価する。ただし、作業員の配置及び業務履行計画について評価が得られない場合は、次の2～3の評価点が得られない。 2. 日々の作業完了時の履行確認体制及び会社の支援体制・・5点・作業完了後の履行確認を迅速・確実に行う履行・支援体制となっているかを評価する。・作業員の従事状況を適確に把握し、欠員補充・改善・是正等の必要があれば、直ちに対応できる会社の支援体制であるかを評価する。 ●緊急時の処理要領に具体性、実現性等があるかを評価する。 3. 緊急時の対応要領の整備・・・・5点・緊急時の役割分担、報告・指示、結果報告系統、伝達方法等が明記されている場合（3点）・今後の改善点、是正措置等について明確に記載するような様式を定めている場合（2点）				
評価時確認方法	作業実施計画書（様式指定なし）により確認。				
契約期間中確認方法	日々の履行検査により確認する。				
注意事項	・添付書類は簡潔にまとめること。・作業実施計画書の提出があった場合でも、作業内容等の確認が行えないもの、或いは、不明瞭な内容のもの、業務仕様書に基づく業務内容となっていないものは評価しない。※個人情報（被雇用者の氏名等）を含む書類を提出する場合は、本人に必ず同意を得ておくこと。				
その他					

評価項目詳細シート

(別紙4)

評価項目		分類	2 技術的評価	細分類	2－3履行実績
評価点		総点	40	個別点	10
評価内容	項 目	2－3－1 過去の履行実績			
	詳 細	適正な履行を確保するため過去の同種契約の元請履行実績の確認			
提出書類	令和２年度以降の同種の契約書及び仕様書の写し、誓約書（様式３）				
加点方法	令和２年度以降、建物（敷地面積100,000㎡以上、総延床面積50,000㎡以上の建築物）の清掃業務を契約期間1年以上、かつ、敷地・建築物の双方が清掃対象となっており、主な業務としてじん芥の回収・路面散水清掃・側溝清掃・防疫薬剤散布等の仕様書記載の業務について元請履行実績 ※現在履行中の場合は、履行期間が1年以上経過していれば可。 中央卸売市場⇒（１０点）地方卸売市場⇒（６点） 工場・遊園地等その他⇒（３点） 上記に関わらず、過去５年以内に、類似の清掃等業務において業務不履行等による契約解除、又は、業務履行に関して文書による業務改善指示等をされたことがある⇒（０点）				
評価時確認方法	契約書・仕様書の添付内容、および誓約書（様式３）により確認。				
契約期間中確認方法	日々の履行検査により確認する。				
注意事項					
その他					

評価項目詳細シート

(別紙5)

評価項目		分類	3公共性評価	細分類	3-1環境への配慮
評価点		総点	20	個別点	10
評価内容	項 目	3-1-1 環境への取組			
	詳 細	入札参加者の環境への取組みを評価する。 (評価項目) ①環境ISO14001の取得状況 ②環境ISO14001の申請状況			
提出書類	環境ISO14001登録証の写し（登録を行っていない場合は、環境ISO14001申請中である旨の証明書の写し） ※受託する当該事業所の登録証の写しを提出する。なお、登録証の記載内容で当該事業所の認証取得が確認できない場合は、「環境マネジメントシステム文書」の「適用範囲の記述」の部分の写しを添付すること。				
加算方法	入札参加者の環境への取組みを行っている内容（登録状況等）に応じて評価 ・環境ISO14001登録者・・・・・・・・・・10点 ・環境ISO14001審査申込中の者・・5点 ・未申請・・・・・・・・・・・・・・・・・・0点				
評価時確認方法	・環境ISO14001登録証の写しにより確認・環境ISO14001申請中である旨の証明書の写しで確認→環境ISOの登録申請中の者で環境ISOの認証機関の審査決定者は、認証機関の証明書等の写しにより確認し、手続きが完了した後に、環境ISO登録証の写しの提出を求める。				
契約期間中確認方法	評価時のみの確認のため、特に担保は不要。				
注意事項					
その他					

評価項目詳細シート

(別紙 6)

評価項目		分類	3公共性評価	細分類	3－1環境への配慮
評価点		総点	20	個別点	10
評価内容	項 目	3－1－2 低公害車の導入			
	詳 細	当該業務に使用するターレット及びフォークリフトの電動化率について評価する。			
提出書類	低公害車の導入状況報告書（様式4）				
加点方法	低公害車の導入状況（当該業務に使用する機材に限定。）に応じて評価 （加点方法） 100％⇒（10点） 80％以上⇒（6点） 60％以上⇒（3点）				
評価時確認方法	低公害車の導入状況報告書（様式4）により確認。				
契約期間中 確認方法	提案のあった機材を随時確認する。				
注意事項					
その他					